

千葉県立柏特別支援学校 児童生徒指導規程について

千葉県立柏特別支援学校 校長 小柴明人

令和4年12月に文部科学省から「生徒指導提要」の改訂版が出されました。平成22年に生徒指導提要が作成されて以降、平成25年のいじめ防止対策推進法の成立をはじめとする関係法規の成立等があり、学校や生徒指導に関する環境が変化してまいりました。

本校では、児童生徒が自己の存在感を実感しながら、よりよい人間関係を形成し、有意義で充実した学校生活を送ることができるようにしていきたいと考えています。そのために、児童生徒それぞれがきまりの意義を理解し、主体的にきまりを遵守していけるように生徒指導をしていきます。このきまりとなる「児童生徒指導規程」の見直しや新たな策定にあたっては、児童生徒の意見や保護者、関係者の意見を聞きながら策定していくこととします。

現段階では、小学部においては「小学部の生活について」、中学部においては「中学部の生活について」、高等部においては「流山分教室『生徒心得』』と
いうかたちで、年度末または年度はじめに保護者会や説明会、ホームルームなどで紹介や確認をしてまいりました。

児童生徒がより良い学校生活を送ることができるよう、児童生徒、保護者と学校で相談していきたいと思えます。